

中学受験、高校受験の先まで見据えた骨太の教育

# 日々の積み重ねを大切にする!

当学習塾が 目指すもの

高校受験や学校の定期テストなどの試験は結果として解答の暗記を求めるケースが多くあります。それでは「自分には何が足りないのか?そしてそれを補うためにはど うしたらよいのか?」そんな主体性を持った"真の考え方"を得ることはできません。学校の定期テストや地域の模擬試験での好成績、高校受験による志望校合格といっ た目先の狭いステージから脱却して、全国区である大学受験を勝ち抜き、さらには社会に出て「生きる力」を備えた生徒を育てていくことが当学習塾の使命であると考 えます。なぜなら、大人になって社会に出た際にぶつかる問題の多くが、知識を「活用」した多角的な総合判断によって解決すべきものであり、暗記した知識のアウトプッ トでは解決できないものが多いからです。小学生・中学生の時期から考える力を養うためにも「弘文進学教室」では、学校の定期試験や高校受験に必要な事柄にとど まらず、多くのことを教える事ができる学習塾でありつづけます。その結果、教育の流行スタイルやブームに惑わされない真の学力を持った次世代の人材が育成されます。 その、ぶれることのない教育方針によって当学習塾は、高校受験において仙台二高などの難関高校や首都圏の有名私立高への合格を経て、東大、京大、医学部、一橋大、 早慶、東北大などの大学を卒業し、各分野で活躍する人材を多く輩出しております。

# 基礎学力の定着

小1~小4までは、何よりも安定した学習習慣が大切です。そのためには、基礎的なことの反復練習はもとより、いわゆる「小学生」らしくはない 疑問、好奇心についても、塾や家庭で話題にしながら、何を調べればよいのかなどちょっとした解決手段や方法を教えてあげるべきです。学校 の勉強の枠内にとどめておいてはいけません。「小学生新聞」でも「学習漫画」でもお母さんが読んでいる本でも何でもよいのです。とにかく、 文科省の画一的な指導要領にとらわれない知識欲を刺激してあげることが大切です。当教室での「算数 | や 「国語 | は、生徒を型にはめないよ う、素朴で高度な疑問にも、直截(ちょくせつ)に取り組んでいます。子育ての不安から、その時々の流行にどうしてもとびついてしまいがちです が、中途半端な頭脳開発や語学力は自己満足の域を出ず、かえってその後の学習を妨げることになります。子どもとのコミュニケーションなど 身近なところにこそ能力開発の種が豊富にあるのです。

小5、小6は、将来の高校受験、大学受験の根幹をなす、とても重要な時期です。十分な国語力と数理的処理能力を身につけさせるため、日々 のトレーニングが欠かせません。この時期に培った能力は、その後の勉強にとっての大きな財産となります。公立中高一貫校受検のための対策 として、情報分析力、思考力、課題解決力、論述力を高めようということで、演習教材に取り組むことそれ自体はよいのですが、基礎力の定着 がない上で、安易に学習を進めた場合、空回りに終わる結果ともなり、小学知識を身につける十分な機会を逃してしまう弊害をもたらします。 当教室では、このような点を踏まえて、適性検査対策を行う場合でも合否の結果にかかわらず、十分な学力を備えて中学に進めるよう意を 配っています。また、小学英語についても、自己満足で終わらないように、受験英語としても実のあるものとなるように、文法中心の指導から始 めています。

新年度新学期3月開請 ~一人ひとりの必死な願い~

2月末日までお申込みの方は入学金免除

高校入試の合格実績は、教室内に掲示してあります。

全国版での学力診断

学力テスト

について

当数室で行なっている学力テストは、全国の学習塾に通っているたく さんの生徒たちが同時に受験しているテストです。大学入試が全国区 で行なわれる以上、地方区ではなく、母集団の大きい全国区でのテス トの方が、より客観的に学力測定ができます。また、このテストは全国 各地で実施されており、全国のほとんどの学校に対して志望校判定 ができるため、転勤等の理由での県外受験にも十分対応できます。宮 城県内外の豊富な受験情報が得られるので、どの高校を受験すべき かの精度の高い判断資料となります。

2021年度第1回日本語検定 個人表彰 感染拡大防止に努め、 読売新聞社賞 最優秀賞受賞 対応策に取り組んでいます。



# 中学生 大学受験のための土台づくり

中1生にとって、大学受験まであと6年です。公立の中学生の場合、3年後に高校 受験という一大試練が待っていますが、これはあくまでも通過点にすぎません。中 学3年間に、いかに大学受験の基礎固めをするか、これにより8割がた将来を決す るといっても過言ではないでしょう。そのためには、大学入試で要求される内容を分 析し、逆算して、中学の時期にやっておくべきことは、たとえ、学習指導要領外の発 展的内容であっても、周到に準備を怠らないことが求められます。

現実には、中学校での生活は、部活動や定期テスト、それに様々な学校行事で多 忙を極め、毎日与えられたことをこなしていくだけでせいいっぱいかもしれません。し かし、家庭の中での何気ない会話やマスコミ情報などを通じて、視線をちょっと将 来へ向け、自分の目標を立てることはできます。こうした子どもの意識改革を促し、 フォローしてあげてその上でしたたかな戦略を練って次世代を育てることが、まさ に、われわれ周りの大人たちの責任でしょう。

塾と家庭が一体となって長期的視野を持つことにより、通過点としての高校入試 にもぶれないで冷静に臨むことができるのです。

### 必修 算·国 10,000 16.000 7500 週4 時間 算·国·英 17,000 12,000 アドバンス 週2回 公立中高一貫校適性 9,000 6,000 9,000

通学 回数 時間数 月額 年間 テスト代 雑費 授業料 教材費 (半期分) (半期分)

英·数·国 调3回调6時間25 000 12 000 8 000 3 000

英·数·国 週3回 週6時間 25,000 12,000 8,000 3,000

週1回 週2時間 6,000 6,000 英語 数学 各週1回 各週2時間 各7,000 各3,000

英·数·国·理·社 週4回 週8時間 31,000 18,000 9,000 3,000

英語 数学 各週1回 各週2時間 各7,000 各3,000

トップレベル 週2回 週4時間 17,000 15,000 9,000 英・数

週1回 週2時間 6,000 6,000 英語 数学 各週1回 各週2時間 各7,000 各3,000

週2回(120分×2)

19,000円

二人以上通学の場合、若年齢の生徒は、授業料半額となります(但し、小6~中3)

13.000

通学 時間数 月額 回数 時間数 授業料

※個々の生徒の年間学習計画に沿った、個人授業の費用です。※受講教科、通学曜日は自由に設定できます(振替も可)

※公立中高一貫校適性検査対策講座は、それのみで受講できません。必修講座に付加して受講してください ※必修講座は、賞数または国語のみの集中指導とすることも可能です。

教科

標準コース(当教室が全責任をもっておすすめするコースです)

### 中3二高選抜講座 (偏差値64以上)

週3回(120分×3)

25,000円

| テスト代 | 雑費 |(半期分)|(半期分)

3.000

年間 教材費

・在籍生、卒業生の兄弟姉妹については免除になります。
・当教室を以前卒業された方のご子女についても免除と

二高に上位で合格し、早・慶・上智 の首都圏有名私大、あるいは東北 の進学を目指す生徒のための講

# (偏差値69以上)

開成、ラ・サール(鹿児島)、学芸大付

## 抜講座は高校での履修範囲を含みます ■中高一貫校生の部

講座・諸費用について

■月額授業料の基本システム 週1回(120分)-1教科-

■小学生の部

学年

小1~5

小6

小5・6

学年

中1

中2

中3

■中学生の部

講座

必修

完成

演習

完成

演習

一高選抜

く選抜

理·社

理·社

ハイレベル英・数

13,000円

議座

学年	講座	教科	通学回数	時間数	月額授業料	年間教材費	テスト代(半期分)	雑費(半期分)
中1~ 高3	難関大合格 のための 中高一貫 プログラム	トップレベル 数学	週2回	週4時間	25,000	購入を 依頼された 教材につき 実費分		3,000

## ※仙台青陵、仙台二華、秀光中等教育学校などの中高一貫校に在籍する生徒のための講座です

《元』に 《完成)理・社は、理科または社会のみの集中指導とすることも可能です。※必修講座以外の講座は、 それのみで受講できません。必修講座に付加して受講して下さい。※「国語」の受講者は指定の級の 日本語検定」を受検していただきますが、受検料は当教室が負担いたします。※(中3)二高選抜、S選

## ■高校生、既卒生の部

以卒   ・・・・   四数   吋间数   <sub>七 会応</sub>   教材につさ	学年	講座	教科	通学回数	時間数	月額授業料	年間教材費	テスト代(半期分)	雑費(半期分)
		個別対応	数学				依頼された	_	3,000

※「個別対応」の内容は、各高校別の教科書、傍用問題集に準拠した定期テスト対策から、大学入学共通テスト対策、難関大学入試問題の解む ,方指導に至るまで、広範囲にわたります。(数学 I A、ⅡB、Ⅲ)

文部科学省後援事業 菩様 すべての生活力の基礎となる日本語 📑 日本語検定 準会場

〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘2-7-12

お申し込みお問い合わせは

.022-378-7677

16:00~21:30に承ります(日曜、祝日を除く)

弘文進学教室

http://www.koubunshingaku.com

